

「施設検診方式による子宮がん検診の調査研究」についてのお知らせ

東京都予防医学協会では、東京産婦人科医会の会員が行う行政検診と行政検診以外の子宮がん検査を委託業務として行っています。この研究は、その検査体制の質向上を目指し、実施成績の分析を行うとともに精度管理の調査を行うものです。

この研究は、その必要性や実施概要などについて本会の倫理委員会が厳重な審査を行い、理事長の承認を得たもののみが実施されております。得られた分析情報は個人が特定できないかたちで論文・学会発表等に用います。

本調査研究にデータを用いられない旨を「9. 除外の申出・お問い合わせ先」に示した連絡先までお伝えいただいた場合は、公表前であれば、研究に使用いたしません。

1. 研究課題名

施設検診方式による子宮がん検診の調査研究

2. 研究責任者

藤井多久磨

3. 研究期間

2020年4月1日～2030年3月31日

4. 対象対象

2010年4月～2030年3月末に提出された検体及び情報

5. 研究の概要

東京産婦人科医会からの委託を受けて実施している行政検診と行政検診以外の子宮がん検査について、その検査体制の質向上を目指し、実施成績の分析を行うとともに精度管理の調査を行います。

6. 研究の方法

下記に記載した調査項目について後方視的に調査を行います。

1) 基本情報

検体採取施設、採取日、採取部位、採取方法、年齢、妊娠分娩歴、月経歴、既往歴、HPV、コロポスコープ所見、臨床症状など

2) 検査結果

細胞診判定、細胞所見、診療方針

3) 追跡調査

HPV 結果、病理診断、治療結果

7. 期待される利益および起こりうる危険、または不快な状態

細胞診と HPV 検査および追跡調査の結果を分析することで検査の質向上が見込まれます。

本研究は後方視的観察研究であるため、研究対象者に生じる負担はありません。患者さんの情報は匿名化されるために個人が同定されることはありません。

8. 研究結果の公表

研究責任者、共同研究者により、個人の情報は特定できない形で論文、テキストあるいは学会発表を行います。解析結果は協会ホームページにて公開します。

9. 除外の申出・お問い合わせ先

本研究への情報の提供を拒否される方、また本研究に関するご質問のある方は下記へご連絡ください。なお、本研究への情報の提供を拒否されることで不利益は一切ございません。

公益財団法人東京都予防医学協会 検査研究センター

藤井多久磨

電話 03-3269-1171